

# 中世武蔵野の道と合戦

講師 獨協大学名誉教授 <sup>あらい</sup>新井 <sup>たかしげ</sup>孝重



孝重

2021年 3月 13日 土  
13:30 ~ 16:20

会場 **※注** 会場が前回とは異なります <sup>こま</sup> <sup>さと</sup>  
日高市総合福祉センター「高麗の郷」1F研修室

**感染予防にご理解ご協力を**

- ・当日で体調のすぐれない方はご参加になれません。
- ・マスク着用でお越しください。検温、手指消毒等にご協力ください。
- ・会場では換気、対人距離などを保つようを実施いたします。
- ・新型コロナウイルスの関係で、内容等が急遽変更または中止になる場合もございます。

**Program**

- 13:00 受付
- 13:30 開会 主催者あいさつ
- 13:45 講演 「中世武蔵野の道と合戦」  
講師 新井 孝重 (獨協大学名誉教授)
- 15:15 休憩
- 15:30 トークセッション  
「中世武蔵野の合戦を、さらに探る!」  
講師 新井 孝重  
コーディネーター 菅原 正子 (学習院女子大学等非常勤講師)
- 16:20 閉会

- 定員 70名 (申し込み先着順)
- 参加費 (資料代等) 一般1,000円 (高麗1300会員 500円)
- 申込み 2月9日(火)より(一社)高麗1300へ次の①~④のいずれかで。先着順に受け付けます(お名前・連絡先・住所等)。
- ①ホームページ <http://komagun.jp> トピックス記事「申込みフォーム」から
- ②E-mail [info@komagun.jp](mailto:info@komagun.jp)
- ③電話 042-978-7432
- ④FAX 042-978-7452





新井孝重氏が描いた「中世の高麗郡の様子」想像図。鎌倉番役を終えて郷里に戻る武蔵武士たちだろうか、行き交う庶民の姿が中世の鎌倉街道にはあったのだろう。上部の建物には僧侶たちの姿も見える

## 講師 Message

武蔵野は中世の都人からは、馬に乗る人の頭まで隠す茅野原であると考えられていた。そこには鎌倉と関東北部を結ぶ上ツ道がくねくねと走る。そして武蔵野のほぼ中央にある日高市（高麗郡）をも南北に貫いていた。南北朝期にはこの道を軍勢が行きかい、そのたびにはげしい合戦がおこなわれた。合戦にまつわる人と物と宗教のありようには、わたしたちの地域の歴史をみるうえで興味ぶかいものがある。

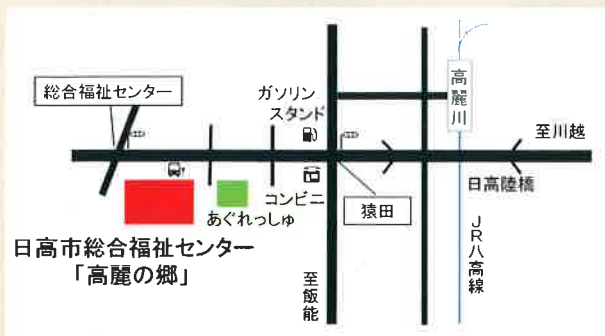


### 新井孝重 Profile

1950年 埼玉県日高市に生まれる  
1983年 早稲田大学大学院 博士課程修了  
1998年より 獨協大学教授  
2020年3月 獨協大学退職

現在、獨協大学名誉教授  
博士(文学) 専門分野は日本中世史  
日高市文化財審議会委員長

著書 『中世悪党の研究』吉川弘文館 1990年  
『東大寺領黒田荘の研究』校倉書房 2001年  
『黒田悪党たちの中世史』日本放送出版協会 2005年  
『楠木正成』吉川弘文館 2011年  
『日本中世合戦史の研究』東京堂出版 2014年  
『中世日本を生きる』吉川弘文館 2019年 ほか



## 【会場までの交通案内】

### 日高市総合福祉センター「高麗の郷」

埼玉県日高市榎木(にれぎ) 201 ☎042-985-9988

- ・JR八高線 川越線 高麗川駅より徒歩約15分
- ・高麗川駅から国際興業バス「飯能駅行」に乗車、「総合福祉センター前」下車
- ・お車の場合、無料駐車場あり  
※臨時駐車場をご利用いただく場合があります

【お問い合わせ】 一般社団法人 高麗1300 (日本高麗浪漫学会) 事務局 ☎042-978-7432

〒350-1243 埼玉県日高市新堀 855-3

E-mail info@komagun.jp

ホームページ http://komagun.jp